

喜界町

# 図書館だより

## 12月号



【通算 第282号】

2019（令和元）年12月1日発行

〒891-6201

喜界町大字赤連字樋口前30番地

TEL：0997-65-0962

FAX：0997-65-2523

e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

ブックスタート  
図書館からのプレゼント!  
(コットンバッグ・絵本)



赤ちゃんと保護者が、絵本を介して一時の心の触れ合いをつかむ、きっかけづくりのお手伝いをしています。

★（受け取りは0歳児のみ。ブックスタートの文書が届いたのち、図書館にご来館ください。）

### 令和元年を振り返って ～自然災害への備えと心構えを忘れない!～

月日が経つのは早いもので、今年もあと一月となりました。今年、5月1日に新天皇陛下が即位され、元号が「平成」から「令和」に変わるという特別な年でしたが、10月には東日本に大きな被害をもたらした台風19号の襲来という悲しい出来事もありました。近年、台風や地震、大雨による甚大な被害が日本各地にもたらされ、日本のどこでどんな自然災害が発生してもおかしくない状況にあります。

それは喜界島もまた例外ではなく、「志戸桶誌」には「明治44年（1911年）6月15日、喜界島沖を震源地とする大地震が発生した。この地震の規模はマグニチュード8で、日本の地震史上最大級の地震だと言われている。被害は、奄美諸島全域で家屋や石垣の崩壊があったが、中でも喜界島はひどく、住家の全壊401戸、半壊533戸、死者1名、負傷者9名となっており、その他全域に地割れが生じ、道路の決壊、橋梁の破損も著しく、石垣は殆ど全壊状態であった」と喜界島大地震の様子が記されています。“災害は忘れた頃にやってくる”自然災害への備えと心構えを忘れず安全な生活を心がけるとともに、令和2年が災害のない穏やかな年となることを心から願っています。

### 「第18回大島地区ふれあい読書フェスタ」開催

11月9日（土）に、「第18回大島地区ふれあい読書フェスタ」が喜界町自然休養村管理センターで開催され50名余りの出席者がありました。フェスタでは、まず優良読書会表彰があり、本町から元本町図書館職員の濱田百合子さんと喜界小学校PTA読書推進部が表彰されました。次に、本町図書館の事例発表と読み聞かせボランティアグループ「ころころの会」会員による大型絵話「りゅうぐうのおよめさん」の実演があり、その後、鳥取県立図書館支援協力課長の小林隆志氏に「あなたの夢 図書館でかなえてみませんか？」の演題でご講演をいただきました。

鳥取県立図書館は、ビジネス支援事業など多岐にわたる活動で「日本一の県立図書館」と称される図書館で、講演の中で小林先生は「図書館の財産は、情報を求めてやってくる多様な利用者」「図書館が、人と人、機関と機関の橋渡しができれば」など多くの示唆に富んだご講話をしてくださいました。



## おしらせ



本は期間内に返却しましょう!

### 募集中!

読み聞かせボランティアを募集しています  
興味のある方は、図書館へ連絡ください。

### 《年始めイベントのご案内》

【ことばくじを引いて福を当てよう!】

期日:1月4日(土) 1月5日(日) 1月7日(火)

※ 期間中は、ことばくじを引いて福を当てたり「おすすめの本」を福袋にして貸し出したりします。

【お正月おはなし会】

日時:令和2年1月4日(土)午後2時から

※ お正月遊びをみんなで楽しもう!



### 《年末年始休館日のお知らせ》

下記のとおりお休みいたします。  
ご迷惑をおかけしますがご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



【年末年始休館日】  
令和元年12月29日(日)～令和2年1月3日(金)

※ 令和2年1月4日(土)より、通常通り開館いたします。

### 福袋「おすすめの本」大募集!

募集期間: 12月3日(火)～12月15日(日)

募集内容: おすすめの本のタイトル

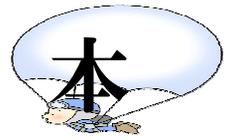
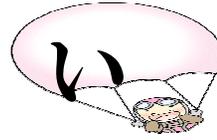
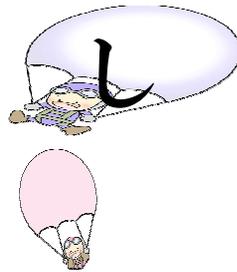
応募方法: カウンターもしくは図書館のホームページから

12月8日(日)は、第4回生涯学習フェスタが開催されるため図書館は「臨時休館」いたします。利用されるみなさまには、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、当日は町体育館で古本市を予定していますので、ぜひお越しください。



### 《おとなの本》



### 《こどもの本》

- ★『鉄の楽園』 榎周平 著 新潮社  
受注競争で中国に連戦連敗。かつての「鉄道王国」復活のカギは…学校づくり!?日本流観光列車×専門職大学で、ジャパंकオリティを世界に売り込め!日本の未来を見通すエンタメ企業小説。
- ★『名残の花』 澤田瞳子 著 新潮社  
明治5年、長年幽閉されていた鳥居胖庵が戻ると江戸はなくなっていた。軽薄な「東京」に憤然とする胖庵は困窮に喘ぐ見習い能役者と知り合い…。転変の世を生き抜く者の意地と哀歌を描く時代小説。
- ★『まんが墓活』 井上ミノル 著 140B  
「お墓=めんどくさい」と思っていない?お墓に悩む著者が東奔西走する“墓活”の旅をまんがとともに紹介。お墓の基礎知識や、多様なお墓事情がわかる。お墓の法律相談も掲載。
- ★『また明日』 群ようこ 著 幻冬舎
- ★『Iの悲劇』 米澤穂信 著 文藝春秋
- ★『海洋プラスチック汚染』 中嶋亮太 著 岩波書店
- ★『日本のローカル航空』 秋本俊二 著 河出書房新社

- ★『アサギマダラの手紙』 横田明子 作 井川ゆり子 絵 国土社  
アサギマダラのフウは、はねを大きく広げてみせると、メイちゃんに「ぼくが手紙になる。南の島までとどけるよ」と言い、小さな体ではるかかなたまで飛んでいく。
- ★『おおにしせんせい』 長谷川義史 作 講談社  
図画工作の時間。さっさと廊下を描いて終わらせて、友達と遊ぼうと思っていたぼくは、「その廊下は絵の具そのままの色か?」という先生からの一言で心が動き出し…。すばらしい先生との大切な出会いを描いた自伝的絵本。
- ★『おいで…』 軽部武弘 絵 有田奈央文 新日本出版社  
幽霊が出るといううわさのみどり公園のトイレ。うわさが広まってから、このトイレを使っている人はいないみたい。だけど犬の散歩中、ぼくはおなか痛くなり…。空気のよどみまで表現した絵と文で恐怖へ引きずり込む絵本
- ★『ちがいがわかるいきもの図鑑』 成島悦雄 監修 小林万里子 絵 高橋書店
- ★『考える力を育てるはじめてのゆびあみ』 日本ヴォーグ社



## 10月の貸出ベストリーダー3



一般書		児童書		雑誌	
1	営繕かるかや怪異譚 小野 不由美 /著	いけるといいねトイレ 絵本	すてきにハンドメイド 8月号		
2	維新の肖像 阿部 龍太郎 /著	ちか100かいだてのいえ 絵本	きょうの料理 9月号		
	氷獄 海堂 尊 /著	1 どうぶつのおぼけずかん 読み物	クロワッサン 5/25号		
	鯨分限 伊東 潤 /著	服部半蔵 (コミック版) 伝記	週刊文春 9/26号		
	震える天秤 染井 為人 /著	ぼく、うそつかない! 絵本	たくさんのふしぎ 9月号		

## 12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	休館日			資料休館日	ブックスタートおはなし会	クリスマスおはなし会
8	9	10	11	12	13	14
臨時休館 (生涯学習フェスタ)	休館日			団体貸出 (各効・各保・てく・てく・子支援・早小児童)		おはなし会
15	16	17	18	19	20	21
	休館日		移動図書回収 (早町小)		子育て支援来館	おはなし会
22	23	24	25	26	27	28
	休館日					おはなし会
29	30	31	1/1	1/2	1/3	1/4
年末年始休暇						お正月おはなし会

※ は、休館日です  
 《毎週月曜日・第1木曜日(祝日の時は翌日)》  
 ・開館時間 午前10時～午後6時

10月統計	貸出冊数	令和元年度合計
(26日)	5,309 冊	29,877 冊
	来館者数	令和元年度合計
	1,156 名	8,292 名

### おはなし会・ミニ映画

図書館2階で  
毎週土曜日 午後2時～2時40分

★おともだちどうし、おさそい合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

